

第27回 大気圏シンポジウム プログラム

開催日：平成25年2月28日(木)・3月1日(金)

場 所：JAXA 宇宙科学研究所 本館2階大会議場

招待講演：25分(発表20分・質疑応答5分)

一般講演：20分(発表15分・質疑応答5分)

太字：講演者

(題目のあとの ○-○.pdf は講演集録の原稿ファイル名)

2月28日(木)

世話人挨拶および事務連絡 10:30~10:35

今村 剛 (ISAS/JAXA)

山本 衛 (京大生存圏研)

村田 功 (東北大理)

I. 特別セッション「ISSからの地球観測がひらく大気科学」1 10:35~12:10

座長：今村 剛 (ISAS/JAXA)

1. 大型大気レーダー観測と重力波解像大気大循環モデルに基づくグローバルな大気結合 [招待講演]

佐藤 薫 (東大理)

1-1.pdf

2. 地球超高層大気撮像観測ミッション ISS-IMAP の初期成果 [招待講演]

齊藤 昭則 (京大理)、秋谷祐亮 (京大理)、穂積裕太 (京大理)

1-2.pdf

山崎 敦 (ISAS/JAXA)、阿部 琢美 (ISAS/JAXA)、鈴木 睦 (ISAS/JAXA)

村上豪 (ISAS/JAXA)、坂野井 健 (東北大理)、吉川 一朗 (東京大理)

大塚 雄一 (名大 STE 研)、藤原 均 (成蹊大理工)、田口 真 (立教大理)

山本 衛 (京大生存圏研)、中村 卓司 (極地研)、江尻 省 (極地研)

菊池 雅行 (極地研)、河野 英昭 (九大理)、Huixin Liu (九大理)、石井 守 (NICT)

久保田 実 (NICT)、津川 卓也 (NICT)、星野尾 一明 (電子航法研)

坂野井 和代 (駒澤大)、IMAP ワーキンググループ

3. IMAP/VISI による大気光とオーロラの観測：初期結果報告 [招待講演]

坂野井健 (東北大理)、Septi Perwitasari (東北大理)、山崎敦 (ISAS/JAXA)

阿部琢美 (ISAS/JAXA)、斎藤昭則 (京大理)、秋谷祐亮 (京大理)

1-3.pdf

穂積裕太 (京大理)、大塚雄一 (名大 STEL)

4. 国際宇宙ステーション搭載の可視近赤外分光撮像装置による大気光観測データ解析
秋谷祐亮（京大理）、斎藤昭則（京大理）、坂野井健（東北大理）
穂積裕太（京大理）、山崎敦（ISAS/JAXA）、大塚雄一（名大STE研）

1-4.pdf

昼休み 12:10～13:00

II. ポスターセッション 13:00～14:30

III. 特別セッション「ISSからの地球観測がひらく大気科学」2 14:30-16:00

座長：村田 功（東北大理）

1. ISS-IMAP 極端紫外線撮像装置 EUVI の初期観測結果 [招待講演]
吉川 一朗（東大理）、山崎 敦（ISAS/JAXA）、村上豪（ISAS/JAXA）、
IMAP ワーキンググループ

3-1.pdf

2. ISS-IMAP/EUVI 初期観測結果のフォワードシミュレーションとの比較
穂積裕太（京大理）、斎藤昭則（京大理）、吉川一郎（東大理）
山崎敦（ISAS/JAXA）、村上豪（ISAS/JAXA）

3-2.pdf

3. 国際宇宙ステーションからの雷放電と高高度発光現象の観測計画（GLIMS）
[招待講演]

3-3.pdf

牛尾知雄（阪大工）、佐藤光輝（北大理）、鈴木睦（ISAS/JAXA）、山崎敦（ISAS/JAXA）、
菊池雅行（NIPR）、芳原容英（電通大）、Umrn Inan（Stanford 大）
Ivan Linscott（Stanford 大）、石田良平（阪府大）、坂本祐二（東北大）
高橋幸弘（北大理）、河崎善一郎（阪大工）

4. 国際宇宙ステーションからの雷放電と高高度発光現象の観測計画
- 初期観測結果報告 -

3-4.pdf

佐藤 光輝（北大理）、牛尾 知雄（阪大工）、森本 健志（近畿大理工）
足立 透（早稲田大）、鈴木 睦（ISAS/JAXA）、山崎 敦（ISAS/JAXA）
菊池 雅行（NIPR）、高橋 幸弘（北大理）、Umrn Inan（Stanford 大）
Ivan Linscott（Stanford 大）、芳原 容英（電通大）

休憩 16:00～16:10

IV. 特別セッション「ISS からの地球観測がひらく大気科学」3 16:10-17:35

座長：野口克行（奈良女大）

1. 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ (SMILES) プロジェクトの概要と最新の成果
塩谷雅人(京大生存圏研)、佐野琢己 (ISAS/JAXA)、SMILES ミッションチーム 4-1.pdf

2. SMILES で観測された成層圏オゾンの日変化 [招待講演]
坂崎貴俊(北大)、藤原正智(北大)、光田千紘(富士通 FIP)、今井弘二(とめ研)
眞子直弘(千葉大)、内藤陽子(京大)、中村哲(北大)、秋吉英治(国環研)
Douglas Kinnison(NCAR)、佐野琢己 (ISAS/JAXA)、鈴木睦 (ISAS/JAXA)
塩谷雅人(京大生存圏研) 4-2.pdf

3. SMILES によるオゾン観測データの検証
今井弘二 (とめ研)、鈴木睦 (ISAS/JAXA)、坂崎貴俊(北大) 4-3.pdf
光田千紘(富士通 FIP)、内藤陽子(京大)、塩谷雅人(京大生存圏研)

4. SMILES による成層圏・中間圏塩素量の観測
鈴木睦 (ISAS/JAXA)、今井弘二 (とめ研)、光田千紘(富士通 FIP)
内藤陽子(京大理)、塩谷雅人(京大生存圏研) 4-4.pdf

3 月 1 日 (金)

V. 惑星大気 1 10:00-12:00

座長：高木征弘（京産大理）

1. Radiative forcing variations induced by the cloud top structures in the Venus mesosphere 5-1.pdf
Y. J. Lee (ISAS/JAXA), D. Titov (ESTEC), N. Ignatiev (IKI)
S. Tellmann (Universita t zu Ko ln), M. Paetzold (Universität zu Köln)
G. Piccioni (IASF)

2. 金星の雲層における対流の数値実験 5-2.pdf
樋口武人(東大理)、今村剛 (ISAS/JAXA)、前島康光(気象研)、高木征弘(京産大理)
杉本憲彦(慶大日吉物理)

3. 金星雲上酸素同位体比測定初期結果 5-3.pdf
岩上直幹 (東大理)、はしもとじょーじ (岡山大)
Severine Roberto (ベルギー宇宙研)

4. 金星上層雲における濃淡模様—中間赤外と近赤外観測の比較

佐藤隆雄 (NICT)、佐川英夫 (NICT)、神山徹 (AIST)、今村剛 (ISAS/JAXA)
佐藤毅彦 (ISAS/JAXA)

5-4.pdf

5. Venus Express の紫外画像を用いた風速推定の研究

池川慎一 (北大環境科学)、堀之内武 (北大地球環境)

5-5.pdf

6. 重力波で生じる金星大気の微細構造に関する数値実験

山本勝 (九大応力研)

5-6.pdf

昼休み 12:00~13:00

VI. 地球大気 13:00-14:20

座長：坂野井健 (東北大理)

1. S-310-40 号機による夜間中緯度電離圏下部領域の電波伝搬解析

石坂圭吾 (富山県立大)、深澤達也 (富山県立大)、阿部琢美 (ISAS/JAXA)
井口恭介 (総研大)、熊本篤志 (東北大理)、遠藤研 (東北大理)

6-1.pdf

2. Two-station method with variable mean ionospheric height for latitudinal GRBR-TEC estimation

Kornyanat Watthanasangmechai (RISH, Kyoto Univ.)
Mamoru Yamamoto (RISH, Kyoto Univ.)、Akinori Saito (SPEL, Kyoto Univ.)

6-2.pdf

3. 3-Dimensional ionospheric GPS tomography over Japan: simulation and data analysis results

Gopi Seemala (京大生存圏研)、山本 衛 (京大生存圏研)、齊藤 昭則 (京大理)
Koichi Chen (National Cheng Kung University)

6-3.pdf

4. 南北両半球結合数値モデルを用いた中規模伝搬性電離圏擾乱 (MSTID) の研究

横山 竜宏 (京大生存圏研)

6-4.pdf

休憩 14:20~14:30

VII. 惑星大気 2 14:30-16:10

座長: 山本 衛 (京大生存圏研)

1. 金星大気スーパーローテーションの構造と生成メカニズムについて

高木征弘 (京産大理)、松田佳久 (東京学芸大自然科学系)

[7-1.pdf](#)

2. 金星大気の傾圧不安定に関する数値的研究

杉本憲彦 (慶応大法)、**高木征弘 (京産大理)**、松田佳久 (東京学芸大自然科学系)

[7-2.pdf](#)

3. Venus Express/VIRTIS 観測と GCM シミュレーションによる金星北半球の雲層緯度構造の研究

黒田壮太 (東北大理)、黒田剛史 (東北大理)、笠羽康正 (東北大理)

Pierre Drossart (LESIA)、Giuseppe Piccioni (INAF-IAPS)、高橋正明 (東大理)

池田恒平 (JAMSTEC)

[7-3.pdf](#)

4. 火星における CO₂ 大気凝結と傾圧不安定波の影響

黒田剛史 (東北大理)、笠羽康正 (東北大理)、A. S. Medvedev (マックスプランク太陽系研究所)、P. Hartogh (マックスプランク太陽系研究所)

[7-4.pdf](#)

5. 地表面温度固定条件の下で生じる初期火星大気中の主成分凝結対流の二次元数値実験

山下達也 (北大)、小高正嗣 (北大)、杉山耕一郎 (北大低温研)、中島健介 (九大)
石渡正樹 (北大, CPS)、林祥介 (神戸大, CPS)

[7-5.pdf](#)

世話人挨拶 16:10~16:15

ポスター発表一覧

1. ISS 暴露部搭載 EUVI の較正実験

P-1.pdf

宇治賢太郎(東大理)、吉川一朗(東大理)、伊佐敷一裕(東大理)、吉岡和夫(ISAS/JAXA)
村上豪(ISAS/JAXA)、山崎敦(ISAS/JAXA)、齊藤 昭則(京大理)、穂積 裕太(京大理)

2. ISS 暴露部搭載 EUVI の初期結果

P-2.pdf

伊佐敷一裕(東大理)、吉川一朗(東大理)、宇治賢太郎(東大理)、吉岡和夫(ISAS/JAXA)
村上豪(ISAS/JAXA)、山崎敦(ISAS/JAXA)、齊藤 昭則(京大理)、穂積 裕太(京大理)

3. Observation of the O2 (0-0) Atmospheric Band Nightglow by the IMAV/VISI: a Case Study

P-3.pdf

S. Perwitasari (東北大)、T. Sakanoi (東北大)、A. Yamazaki (ISAS/JAXA)
Y. Otsuka (名大STE研)、Y. Hozumi (京大理)、Y. Akiya (京大理)
A. Saito (京大理)

4. Tikhonov regularization と Non-voigt line shape による SMILES retrieval

P-4.pdf

眞子 直弘(千葉大CEReS)、鈴木 睦(ISAS/JAXA)、佐野 琢己(ISAS/JAXA)
光田 千紘(富士通FIP)、今井 弘二(とめ研究所)、山田 道夫(京大数理研)
竹広 真一(京大数理研)、塩谷 雅人(京大生存圏研)

5. SMILES 高次データ処理システムの改訂状況

P-5.pdf

光田千紘(富士通FIP)、高橋千賀子(富士通FIP)、西本絵梨子(京大生存圏研)
鈴木睦(ISAS/JAXA)、塩谷雅人(京大生存圏研)

6. 静止衛星及び低軌道衛星による大気観測に向けた地表面 BRDF (二方向反射率分布関数) の影響評価—エアマスファクターによる検討

P-6.pdf

野口克行(奈良女大)、アンドレアス・リヒター(ブレーメン大)
ジョン・P・バローズ(ブレーメン大)、入江仁士(千葉大)、北和之(茨城大)

7. 航空機からのハイスピードカメラ観測で明らかとなったスプライトストリーマの時間・空間発展

P-7.pdf

小林縫(北大理)、佐藤光輝(北大理)、高橋幸弘(北大理)、工藤剛史(北大理)
三宮佑介(北大理)、井上智弘(NHK)、H. Stenbaek-Nielsen (アラスカ大学フェアバンクス校)、M. McHarg (米国空軍アカデミー)、R. Haaland (フォートルイス大学)
T. Kammer (米国空軍アカデミー)、Y. Yair (オープン大学)、W. Lyons (FMA リサーチ)、S. Cummer (デューク大学)

8. 雲頂高度データベースの作成と熱帯擾乱への適用(2)
西憲敬(京大理), 濱田篤(東大大気海洋), 広瀬 民志(京大理) P-8.pdf
9. 衛星の代替わりによって引き起こされる ISCCP 雲量の見かけ上の変動
広瀬 民志(京大理), 西憲敬(京大理), 濱田篤(東大大気海洋) P-9.pdf
10. フーリエ変換型赤外分光計を用いたポーカークラットにおけるメタン高度分布の経年変化
丸野浩市(東北大理), 村田功(東北大理), 笠井康子(NICT)
香川晶子(富士通 FIP), 笠羽康正(東北大理) P-10.pdf
11. 多波長観測による対流圏オゾンの導出手法と感度研究
佐藤隆雄(NICT), 佐川英夫(NICT), 入江仁士(千葉大), 野口克行(奈良女子大)
齋藤尚子(千葉大), 今須良一(東京大), 林洋司(東京大), 笠井康子(NICT) P-11.pdf
12. イオノゾンデおよびファブリ・ペロー干渉計データを用いた赤道横断熱圏風の研究
西岡未知(NICT), 津川卓也(NICT), 丸山隆(NICT), 石橋弘光(NICT)
石井守(NICT), 大塚雄一(STEL), 塩川和夫(STEL) P-12.pdf
13. S-310-40 号機搭載測定器によって観測された高電子密度領域における電子温度の変化
八津川友輔(東海大工), 阿部琢美(ISAS/JAXA), 三宅互(東海大工) P-13.pdf
14. S-310-41 号観測ロケットを用いた中層・高層大気における音波伝搬特性の直接計測
木原大城(高知工大), 山本真行(高知工大), 畠山彩乃(高知工大)
真鍋雄大(高知工大), 森永隆稔(北大理), 古本淳一(京大生存圏研) P-14.pdf
15. 惑星大気中の音波と短周期重力波の伝搬
渡辺歩佳(東大理), 今村(ISAS/JAXA) P-15.pdf
16. Full Spectral Inversion による金星大気電波掩蔽データの解析
今村剛(ISAS/JAXA), 安藤紘基(東大理), 青山雄一(極地研)
津田敏隆(京大生存圏) P-16.pdf
17. 地球型惑星における大気重力波の鉛直波数スペクトル
安藤紘基(東大理), 今村剛(ISAS/JAXA), 津田敏隆(京大生存圏) P-17.pdf

18. スーパーローテーション加速域における金星大気波動現象の理解
細内麻悠(東大理)、**神山徹(産総研)**、**岩上直幹(東大理)**、**大月祥子(専修大)**
高木征弘(京産大) P-18.pdf
19. MGS 電波掩蔽観測による火星大気 CO₂ 凝結に関する研究—大気成分の変動に着目して
野口克行(奈良女大)、**池田さやか(奈良女大)** P-19.pdf
20. 初期地球型惑星大気における流体力学的散逸と太陽フレアの影響
古橋尚典(東北大理) P-20.pdf
21. 赤外レーザーヘテロダイン分光器広帯域化のための外部共振器開発
中川広務(東北大理)、**青木翔平(東北大理)**、**笠羽康正(東北大理)**
村田功(東北大理) P-21.pdf
22. HOPS 装置による金星上層ヘイズの観測
榎本孝之(総研大)、**佐藤毅彦(ISAS/JAXA)**、**仲谷善一(京大)**、**中串孝志(和歌山大)**
佐藤隆雄(NICT)、**大月祥子(専修大)**、**細内麻悠(東大)** P-22.pdf
23. 木星近赤外オーロラの高度・水平構造
宇野健(東北大理)、**笠羽康正(東北大理)**、**坂野井健(東北大理)** P-23.pdf
24. Akatsuki 搭載 LIR を用いた測光観測による金星雲頂温度の変動周期
島侑奈(北大理)、**福原哲哉(北大)**、**神山徹(産総研)**、**今村剛(宇宙研)**
二口将彦(東大)、**田口真(立教大)**、**LIR チーム** P-24.pdf
25. アンサンブルシミュレーションによる火星ダスト拡大地域の特定
小郷原一智(ISAS/JAXA) P-25.pdf